

知っ得情報

みなさん、今回は自動車に装備する事が義務付けられている発炎筒について説明させていただきます。

発炎筒は重要な安全装備

発炎筒は赤色筒状タイプで、助手席や運転席の足元などわかりやすく取り出しやすい場所に設置されています。

正式名称は「自動車用緊急保安炎筒」といい、炎の灯によって危険を知らせる役目があり、もともとは踏切で立ち往生した時にいち早く列車に知らせる



ための用具でしたが、今では事故や故障などでやむを得ず路上に停車してしまった際の信号としても使われています。

ちなみに、発炎筒の有効期限は4年、燃焼時間は5分以上となっています。

車検の際、有効期限を過ぎたものは劣化して点火しないおそれがありますので交換が必要になります。



いざという時のために設置場所や有効期限を確認しておきましょう。